

(1) 第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 プラントメンテナンス株式会社 新宿工場  
 ②事業所名  
 ③事業所名  
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇  
 所在地  
 所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経歴年数)		事業所	合計時間	月・時間数																		
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月							
1	(1)機械系保全作業 ①中長期的計画に基づいた点検(日常、定期等)による機械の主要構成要素に生ずる次に掲げる損傷等の兆候の発見作業 1.緩付き 2.異常摩耗 3.破損 4.錆び 5.亀裂 6.腐食 ②潤滑剤の判別作業 1.種類 2.粘度 工場長:国際太郎(25年)	プラントメンテナンス株式会社	〇h																			
2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③機械保全職種に必要な整理整備作業 ④機械保全職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 ⑨危険予知訓練 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																			
3	①電気系保全作業 ②設備診断作業 ③機械・設備等の躯体の整備作業 ④生薬ラインの保全計画策定作業 ⑤各種記録の作成作業 ⑥高所作業車を使用する機械系保全作業 ⑦玉掛け作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																			
4	①機械・設備の据付作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																			
5	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																			
合 計 時 間				〇h			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h						

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	1.炭素鋼 2.合金鋼 3.工具鋼 4.鋳鉄 5.鋳鋼 6.アルミニウム及びアルミニウム合金 7.銅及び銅合金 8.プラスチック 9.ゴム 10.セラミックス	11.作動油 12.潤滑剤 13.木材	
使用する機械、器具等	1.テストハンマ 2.聴音器 3.アイスコープ 4.ノギス 5.マイクロメータ 6.寸きまゲージ 7.ダイヤルゲージ 8.シリンダゲージ 9.温度計 10.水準器	11.粘度計 12.振動計 13.回転計 14.騒音計 15.硬さ試験機 16.流量計 17.回路計 18.各種手工具 19.溶接機 20.各種吊り具(玉掛け用具)	21.各種保護具
製品等の例	機械保全職種(機械系保全作業)では、特定の製品はない。機械系保全作業そのものが製品であり、結果として保全計画の作成に始まり、機械の修理及び改良、機械履歴簿の作成、機械の点検、機械の異常時における対応措置、品質管理手法を用いた設備管理等、非常に広範囲にわたる作業そのものが製品といえる。また、それらの作業を通じて作成された計画や記録もまた、製品の一環である。		
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.機械科職業訓練指導員免許 2.1級機械士 3.1級機械保全技能士(電気系保全作業) 4.1級機械保全技能士(設備診断作業) 5.1級機械加工技能士(数値制御旋盤作業) 6.1級機械検査技能士	7.電気取扱い業務特別教育修了 8.高所作業車運転技能講習修了 9.アーク溶接特別教育 10.玉掛け講習修了 11.フォークリフト運転技能講習修了 12.クレーン運転技能講習修了	

(2) 第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 プラントメンテナンス株式会社 新宿工場  
 ②事業所名  
 ③事業所名  
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇  
 所在地  
 所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経歴年数)	事業所	合計時間	月・時間数																															
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目																				
必須業務	(1)機械系保全作業 ①中長期的計画に基づいた点検(日常、定期等)による機械の主要構成要素に生ずる次に掲げる損傷等の兆候の発見作業 1. 緩付き 2. 異常摩耗 3. 破損 4. 錆び 5. 亀裂 6. 腐食 7. 異常振動 8. 異音 9. 加熱 10. 変色 11. 異臭 ②機械の異常時における対応措置の決定に関する作業 1. 異常の原因の発見 2. 異常の原因に応じた対応措置の決定 ③潤滑剤の判別作業 1. 種類 2. 粘度 3. 劣化の程度 4. 混入不純物 工場長: 国際太郎(25年)	プラントメンテナンス株式会社 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																				
				必須業務	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③機械保全職種に必要な整理整頓作業 ④機械保全職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 ⑨危険予知訓練 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																
								関連業務	(3)電気系保全作業 ①設備診断作業 ②機械・設備等の単体の整備作業 ③生産ラインの保全計画策定作業 ④各種記録の作成作業 ⑤高所作業車を使用する機械系保全作業 ⑥玉掛け作業 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△												
												周辺業務	(4)機械・設備の据付作業 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△								
																関連・周辺業務	(5)安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
																				合 計 時 間				〇h											

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(→)で結び、矢印の上には各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	1. 炭素鋼 2. 合金鋼 3. 工具鋼 4. 鋳鉄 5. 鋳鋼 6. アルミニウム及びアルミニウム合金 7. 銅及び銅合金 8. プラスチック 9. ゴム 10. セラミックス 11. 作動油 12. 潤滑剤 13. 木材
使用する機械、器具等	1. テストハンマ 2. 聴音器 3. アイスコープ 4. ノギス 5. マイクロメータ 6. 寸まがージ 7. ダイアルゲージ 8. シリンダゲージ 9. 温度計 10. 水準器 11. 粘度計 12. 振動計 13. 回転計 14. 騒音計 15. 硬さ試験機 16. 流量計 17. 回路計 18. 各種手工具 19. 溶接機 20. 各種吊り具(玉掛け用具) 21. 各種保護具
製品等の例	機械保全職種(機械系保全作業)では、特定の製品はない。機械系保全作業そのものが製品であり、結果として保全計画の作成に始まり、機械の修理及び改良、機械履歴簿の作成、機械の点検、機械の異常時における対応措置、品質管理手法を用いた設備管理等、非常に広範囲にわたる作業そのものが製品といえる。また、それらの作業を通じて作成された計画や記録もまた、製品の一環である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1. 機械科職業訓練指導員免許 2. 1級機械士 3. 1級機械保全技能士(電気系保全作業) 4. 1級機械保全技能士(設備診断作業) 5. 1級機械加工技能士(数値制御旋盤作業) 6. 1級機械検査技能士 7. 電気取扱い業務特別教育修了 8. 高所作業車運転技能講習修了 9. アーク溶接特別教育 10. 玉掛け講習修了 11. フォークリフト運転技能講習修了 12. クレーン運転技能講習修了

(3) 第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 プラントメンテナンス株式会社 新宿工場  
 ②事業所名  
 ③事業所名  
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇  
 所在地  
 所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経歴年数)	事業所	合計時間	月・時間数																														
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																			
必須業務	(1)機械系保全作業 ①中長期的計画に基づいた点検(日常、定期等)による機械の主要構成要素に生ずる次に掲げる損傷等の兆候の発見作業 1. 緩付き 2. 異常摩耗 3. 破損 4. 錆び 5. 亀裂 6. 腐食 7. 異常振動 8. 異音 9. 加熱 10. 発煙 11. 異臭 ②機械の異常時における対応措置の決定に関する作業 1. 異常の原因の発見 2. 異常の原因に応じた対応措置の決定 ③潤滑剤の判別作業 1. 種類 2. 粘度 3. 劣化の程度 4. 混入不純物 工場長: 国際太郎(25年)	プラントメンテナンス株式会社 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																			
				必須業務	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③機械保全職種に必要な整理整頓作業 ④機械保全職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 ⑨危険予知訓練 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△															
								関連業務	(3)電気系保全作業 ①設備診断作業 ②機械・設備等の単体の整備作業 ③生産ラインの保全計画策定作業 ④各種記録の作成作業 ⑤高所作業車を使用する機械系保全作業 ⑥玉掛け作業 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△											
												周辺業務	(4)機械・設備の据付作業 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△								
																関連・周辺業務	(5)安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※と同じ 工場長: 国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
																				合 計 時 間				〇h										

(注意) 予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(→)で結び、矢印の上には各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	1.炭素鋼 2.合金鋼 3.工具鋼 4.鋳鉄 5.鋳鋼 6.アルミニウム及びアルミニウム合金 7.銅及び銅合金 8.プラスチック 9.ゴム 10.セラミックス 11.作動油 12.潤滑剤 13.木材
使用する機械、器具等	1.テストハンマ 2.聴音器 3.アイスコープ 4.ノギス 5.マイクロメータ 6.寸きまゲージ 7.ダイヤルゲージ 8.シリンダゲージ 9.温度計 10.水準器 11.粘度計 12.振動計 13.回転計 14.騒音計 15.硬さ試験機 16.流量計 17.回路計 18.各種手工具 19.溶接機 20.各種吊り具(玉掛け用具) 21.各種保護具
製品等の例	機械保全職種(機械系保全作業)では、特定の製品はない。機械系保全作業そのものが製品であり、結果として保全計画の作成に始まり、機械の修理及び改良、機械履歴簿の作成、機械の点検、機械の異常時における対応措置、品質管理手法を用いた設備管理等、非常に広範囲にわたる作業そのものが製品といえる。また、それらの作業を通じて作成された計画や記録もまた、製品の一段である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.機械科職業訓練指導員免許 2.1級機械士 3.1級機械保全技能士(電気系保全作業) 4.1級機械保全技能士(設備診断作業) 5.1級機械加工技能士(数値制御旋盤作業) 6.1級機械検査技能士 7.電気取扱い業務特別教育修了 8.高所作業車運転技能講習修了 9.アーク溶接特別教育 10.玉掛け講習修了 11.フォークリフト運転技能講習修了 12.クレーン運転技能講習修了

(4)第3号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 プラントメンテナンス株式会社 新宿工場  
 ②事業所名  
 ③事業所名  
 実習期間 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇  
 所在地  
 所在地

月	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数												
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1	(1)機械系保全作業 ①中長期的計画に基づいた点検(日常、定期等)による機械の主要構成要素に生ずる欠陥に起因する損傷等の兆候の発見作業 1. 漏れ 2. 異常摩耗 3. 破損 4. 潤滑 5. 亀裂 6. 腐食 7. 異常振動 8. 異音 9. 加熱 10. 発煙 11. 異臭 ②機械の異常時における対応措置の決定に関する作業 1. 異常の原因の察見 2. 異常の原因に応じた対応措置の決定 3. 機械の主要構成要素の使用限界判定 4. 点検表及び点検計画の修正判定 ③潤滑剤の判別作業 1. 種類 2. 粘度 3. 劣化の程度 4. 混入不純物 5. 混入不純物による潤滑不良箇所の推定 工場長:国際太郎(25年)	プラントメンテナンス株式会社 新宿工場	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③機械保全職種に必要な整理整頓作業 ④機械保全職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 ⑨危険予知訓練 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3	(3)関連業務 ①電気系保全作業 ②設備診断作業 ③機械・設備等の単体の整備作業 ④生産ラインの保全計画策定作業 ⑤各種記録の作成作業 ⑥高所作業車を使用する機械系保全作業 ⑦玉掛け作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
4	(4)周辺業務 ①機械・設備の搬付作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
5	(5)関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
合計時間				Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	1.炭素鋼 2.合金鋼 3.工具鋼 4.鋳鉄 5.鋳鋼 6.アルミニウム及びアルミニウム合金 7.銅及び銅合金 8.プラスチック 9.ゴム 10.セラミックス 11.作動油 12.潤滑剤 13.木材
使用する機械、器具等	1.テストハンマ 2.聴音器 3.アイスコープ 4.ノギス 5.マイクロメータ 6.すきまゲージ 7.ダイヤルゲージ 8.シリンダゲージ 9.温度計 10.水準器 11.粘度計 12.振動計 13.回転計 14.騒音計 15.硬さ試験機 16.流量計 17.回路計 18.各種手工具 19.溶接機 20.各種吊り具(玉掛け用具) 21.各種保護具
製品等の例	機械保全職種(機械系保全作業)では、特定の製品はない。機械系保全作業そのものが製品であり、結果として保全計画の作成に始まり、機械の修理及び改良、機械履歴簿の作成、機械の点検、機械の異常時における対応措置、品質管理手法を用いた設備管理等、非常に広範囲にわたる作業そのものが製品といえる。また、これらの作業を通じて作成された計画や記録もまた、製品の一環である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.機械科職業訓練指導員免許 2.1級機械師 3.1級機械保全技能士(電気系保全作業) 4.1級機械保全技能士(設備診断作業) 5.1級機械加工技能士(数値制御旋盤作業) 6.1級機械検査技能士 7.電気取扱い業務特別教育修了 8.高所作業車運転技能講習修了 9.アーク溶接特別教育 10.玉掛け講習修了 11.フォークリフト運転技能講習修了 12.クレーン運転技能講習修了

(5)第3号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 プラントメンテナンス株式会社 新宿工場  
 ②事業所名  
 ③事業所名  
 実習期間 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇  
 所在地  
 所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数																			
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月								
必須業務	(1)機械系保全作業 ①中長期的計画に基づいた点検(日常、定期等)による機械の主要構成要素に生ずる次に掲げる損傷等の兆候の発見作業 1. 焼付き 2. 異常摩耗 3. 破損 4. 潤滑 5. 亀裂 6. 腐食 7. 異常振動 8. 異音 9. 加熱 10. 発煙 11. 異臭 ②機械の異常時における対応措置の決定に関する作業 1. 異常の原因の察見 2. 異常の原因に応じた対応措置の決定 3. 機械の主要構成要素の使用限界判定 4. 点検表及び点検計画の修正判定 ③潤滑剤の判別作業 1. 種類 2. 粘度 3. 劣化の程度 4. 混入不純物 5. 混入不純物による潤滑不良箇所の推定 工場長:国際太郎(25年)	プラントメンテナンス株式会社 新宿工場	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△								
	必須業務			(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③機械保全職種に必要な整理整頓作業 ④機械保全職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 ⑨危険予知訓練 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△					
				関連業務			(3)電気系保全作業 ①設備診断作業 ②機械・設備等の単体の整備作業 ③生産ラインの保全計画策定作業 ④各種記録の作成作業 ⑤高所作業車を使用する機械系保全作業 ⑥玉掛け作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△			
							周辺業務			(4)機械・設備の据付作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
										関連・周辺業務			(5)安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	Oh	△	△	△	△	△	△	△	△
							合計時間				Oh	Oh	Oh			Oh							

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	1.炭素鋼 2.合金鋼 3.工具鋼 4.鋳鉄 5.鋳鋼 6.アルミニウム及びアルミニウム合金 7.銅及び銅合金 8.プラスチック 9.ゴム 10.セラミックス 11.作動油 12.潤滑剤 13.木材
使用する機械、器具等	1.テストハンマ 2.聴音器 3.アイスコープ 4.ノギス 5.マイクロメータ 6.すきまゲージ 7.ダイヤルゲージ 8.シリンダゲージ 9.温度計 10.水準器 11.粘度計 12.振動計 13.回転計 14.騒音計 15.硬さ試験機 16.流量計 17.回路計 18.各種手工具 19.溶接機 20.各種吊り具(玉掛け用具) 21.各種保護具
製品等の例	機械保全職種(機械系保全作業)では、特定の製品はない。機械系保全作業そのものが製品であり、結果として保全計画の作成に始まり、機械の修理及び改良、機械履歴簿の作成、機械の点検、機械の異常時における対応措置、品質管理手法を用いた設備管理等、非常に広範囲にわたる作業そのものが製品といえる。また、これらの作業を通じて作成された計画や記録もまた、製品の環である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.機械科職業訓練指導員免許 2.1級機械師 3.1級機械保全技能士(電気系保全作業) 4.1級機械保全技能士(設備診断作業) 5.1級機械加工技能士(数値制御旋盤作業) 6.1級機械検査技能士 7.電気取扱い業務特別教育修了 8.高所作業車運転技能講習修了 9.アーク溶接特別教育 10.玉掛け技能講習修了 11.フォークリフト運転技能講習修了 12.クレーン運転技能講習修了